

北斗通信

エバーオンワード(限りなき前進)

藤岡市立北中学校校長室通信

平成22年6月10日(木)

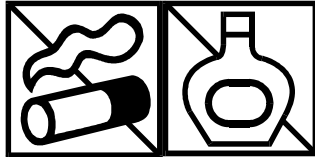
NO. 15(通算77)



家庭教育30の戒め ちょっと耳の痛い話

昨年度も「北斗通信」で紹介しました。ちょっと過激な内容です。でも、生徒たちが夢を持って、未来に生きるためには、家庭での教育、特にお父さんやお母さんの姿勢が大切です。ぜひ、以下に書かれた親とは反対の行動をとってみてください。必ずよい変化が表れるはずですよ。

- 1 子どもに何も言わない親
- 2 ここと思う時に子どもを叱らないお父さん
- 3 躰のことは家内任せであると言うお父さん
- 4 子どもにお父さんの悪口を言うお母さん
- 5 子どもの悪いことを隠して、お父さんに知らせないお母さん
- 6 おばあちゃんに子どもの養育を任せる親
- 7 他の兄弟と比較してお前はダメだという親
- 8 なんでも子どもをかばう親
- 9 子どもに仕事(家庭での役割)を与えない親
- 10 何事も学校任せの親
- 11 金や物を与えれば子どもが言うことを聞いてくれると思う親
- 12 子どもの前で学校や先生の悪口を言う親
- 13 休日に朝遅くまで子どもを寝かせておく親
- 14 子どもの小遣いの使い方に口を出せない親
- 15 子どもに弁当を持たせない親
- 16 子どもに朝食を取らせることができない親
- 17 子どものテレビ視聴(携帯・ゲーム等)をコントロールできない親
- 18 子どもの髪型や染色したことについて何も言わない親
- 19 子どものよくない行動(飲酒や喫煙)を見つけても「ダメよ」程度で済ませる親
- 20 自分の部屋に居れば勉強していると思う親
- 21 子どもの親しい友人の名前を知らない親
- 22 外泊を認めたり友人を泊めることを許す親



- 23 よくないことでも「皆がやっている」と子どもが言うと何も言えなくなる親
- 24 離れで外から出入自由の子ども部屋を作る親
- 25 子ども部屋へ自由にに入れてもらえない親
- 26 電話やメールを頻繁にしても無関心な親
- 27 電話やメールの内容を知らない親
- 28 鍵のかかる子ども部屋を作る親
- 29 カラオケやギャンブル好きで子どものことを忘れてる親
- 30 子どもの言っている事をすべて鵜呑みにしてしまう親

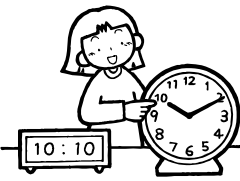


いかがでしょうか? 「家庭教育30の戒め—いまダメな親とは—」の30項目の中に自分の姿が存在していたとしたら、たった今から変えてみませんか!! 我が子の幸せを願わない親はいないと思います。

ことわざ・格言から学ぶ 6月10日「時の記念日」



日本書紀に660年に齋明天皇の皇太子が水時計(漏刻)をつくったこと、そしてその皇太子が天智天皇となり、671年6月10日、日本で初めて水時計を使つての計時と鐘や太鼓を打つての時報をはじめたと記録されています。1920年、時間の大切さ、



時間を守ることの必要性を唱え、この日を「時の記念日」と決めました。

ところで、「時」に関することわざ・格言を皆さんはどれくらい知っていますか? けっこう多くあるんです。

「時は金なり」は代表的な格言でしょう。同じ意味で使われる「時は絶対に金銭で買えない」は、発明王エジソンが残したものです。「歲月人を待たず」「光陰矢の如し」「一寸の光陰軽んずべからず」などは、時の流れの速さ、だからこそ時を大切にすることの重要性を説いたものです。

さて皆さんは「時」を意識して生活していますか。「少年老いやすく 学成り難し」のことば、肝に銘じておきたいものです。